

新島基金による 新島講座について

同志社創立百周年記念事業の一環として同記念事業寄付金の一部をもって新島基金が設定されました。

○新島基金の目的

新島基金は、同志社立学の精神にもとづき、人間教育を強化し、教育内容の高度化を図り、教育、研究の国際交流を推進し、もって一国の良心たよりうる人材の育成に資することを目的とし、

基金の果実をもって (1)新島講座の開設 (2)新たな奨学制度の開設 (3)教育・研究の国際交流の推進などを行なうことになっております。

○新島講座

新島講座はつねに時代を先導する同志社の教育と研究が、更に一層充実、発展し、またその成果が社会の進展に寄与するようにと願って新島基金の目的事業の一つとして設立されたものであり、内外の碩学を招聘し講演会などを開催する講座と、本学園教職員がその研究成果を発表する東京講座の二種類を現在開設しており毎年開催することになっています。

同志社新島基金運営委員会、同志社大学
人文科学研究所共催の東京公開講演会のお知らせ

来る十一月十三日(土) 東京・ヤマハホール(中央区銀座七丁目九-十四)において、同志社新島講座第三回東京公開講演会、ならびに同志社大学人文科学研究所第十一回公開講演会を合同で開催します。

演題ならびに講師は次の通り

○縁起絵巻の世界

——日本人の信仰に関連して——

同志社大学文学部教授 笠井昌昭氏

○財閥の家憲と華族の家憲

同志社大学商学部教授 安岡重明氏

第四回新島講座のお知らせ

第四回新島講座は、講師にウイリアム・ジェラルド・ピースリー博士(イギリス・ロンドン大学(SOAS)教授、日本研究所所長、日本政治・外交史専攻を迎え、来る十二月初旬に三回の講演会が予定されています。なお、講演内容および、日時、会場は別途ご案内します。